



# ★ 地元のキラリ企業 ★

地元での就職を考える若者向けに、市内の企業を紹介します

## 有限会社 露月堂



- 所在地 横手市十字町西原一番町74
- 設立 平成16年7月
- 従業員 28人(令和5年7月現在)
- 電話 0182-42-0206

有限会社露月堂は和菓子や洋菓子の製造・販売を手掛けている会社です。製品の6割以上を県内のスーパーや道の駅、空港などに卸しており、県民になじみの深い商品を数多く生み出しています。地域に密着したお店作りを大切に、毎年地元の学校から工場見学や職場体験を受け入れているほか、今後は観光庁の『地域一丸となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業』に参画して見学・体験型事業を展開する予定です。

代表取締役の佐藤さんは「職人の五感を大切にしながらも、工程をデータ化してきちんと品質管理することに会社全体で取り組んでいます。作り手が自信を持って出荷できることで取引先の増加へとつながり、今では首都圏を中心に販路も拡大しています。職場では話しやすい雰囲気づくりを心掛け、『いつでもニコニコわくわく』遊び心を根底に持つことを社風としています」と話してくれました。

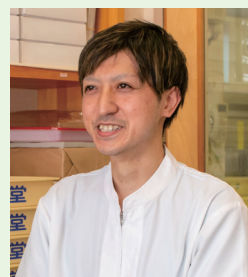
### ●代表取締役さんのひとこと



代表取締役  
佐藤 博彦さん

20年ほど前に菓子づくりに悩み、関東から先生を招いて『蒸す』『焼く』などの製造基礎を見直しました。中心温度を測って火の通り具合を確かめたり、糖度計を用いて甘さを数値化したりと、当時では目からうろこで多くの学びがありました。それから「おいしさの裏には安全・安心がある」をモットーに、徹底した品質管理でぶれない味わいのお菓子をお届けしています。

### ●センパイのひとこと



工場長  
山田 聖也さん

お菓子が好きでモノづくりに興味があり入社しました。25歳で工場長に抜てきされたときは不安で躍りになっていましたが、周りの方々の支えがあり、会社一丸となって取り組むことが大切だと気付かされました。「土台がしっかりしていればキラリと輝く商品が生まれる」という佐藤代表取締役の教えのもと、地道な作業も積み重ねれば結果につながることを学びました。



▲主力商品はまんじゅうやどら焼きなどのお茶菓子。幅広い世代に愛されています



▲菓子づくりに向かう山田工場長。餅菓子を手際よく整形して並べていきます